

TransAcoustic™

トランスマコースティック™

新時代のアコースティックピアノ

ヤマハはアコースティックピアノの技術や伝統の継承を重んじる一方、

今を生きている私たちの時代に相応しいピアノのあり方も常に追求してまいりました。

そして今、ヤマハは伝統あるピアノにトランスマコースティック™技術を搭載した新しい発想のピアノを世に送り出します。

アコースティックならではのタッチや自然で豊かな響きはそのままに、電子音源を使って自由に音量調節ができ、タブレット端末などの外部機器も接続して楽しむことが出来る、これが新時代のアコースティックピアノです。

トランスマコースティック™ 技術とは

アコースティックピアノは、一般的に弦の振動が駒を介して響板に伝わり音が響きますが、

トランスマコースティック™は、トランスペューサー(加振器)が電子音の情報を振動に変換して響板に伝える技術です。

ピアノの響板がスピーカーの役割となりピアノ全体が共鳴するアコースティックならではの豊かな響きが生まれます。



*響板の響きに影響を与えないよう、響板には加振器の軽い振動する部分のみを付加し、重いマグネット部分などはボディが支えています。響板に加振器全体を付加させることができないため、その響きは弦やピアノ全体の自然な共鳴と共にアコースティックピアノ本来の音色を再現します。

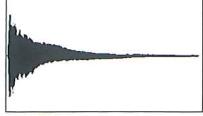
トランスマコースティック™ピアノ

トランスマコースティック™モード



鍵盤を押す

MIDI信号



電子音に合成

トランスペューサー
(加振器)



振動が響板に伝わる



弦共鳴/
ピアノ全体が共振

アコースティックピアノ



鍵盤を押す



ハンマーが弦を叩く



振動が響板に伝わる



弦共鳴/
ピアノ全体が共振